



災害に備えて

県総合防災訓練・市防災対策現地視察

5月17日、安徳海岸埋立地で県総合防災訓練を開催しました。

各種災害から生命・身体・財産を保護するため、防災関係機関・団体との連携を強化し、有事即応の体制を確立し、防災意識の高揚を図る目的で実施。60機関、約1200人が参加する大規模な防災訓練となり、地元からも消防団をはじめ、婦人防火クラブや安中地区・白山地区の住民の皆さんなど多くの人々が参加し、防災意識を高めました。

また、6月17日には、市内8機関が参加し、海岸や集合避難施設を視察し、高潮対策事業や避難体制の確認を行いました。



県総合防災訓練（事故車両からの救助訓練）



県総合防災訓練（木造家屋の消火訓練）



市防災対策現地視察（高潮対策視察）

満 100 歳おめでとう！



内藤 クサエ さん（6/18）

災害からの復興への足跡をたどる

災害・復興写真パネル展

6月3日・4日に島原復興アリーナで、災害・復興写真パネル展を開催しました。

追悼式、災害・復興シンポジウムと同時開催し、雲仙・普賢岳噴火災害の状況や復興事業などの写真パネル約100点を展示。このパネル展は、市内を巡回して実施し、7月7日まで有明総合文化会館で開催しています。

